

Vol.05 高校生活でのオリジナルウェア作成に関する調査

前回の kanko ホームルームで「学校生活で思い出に残ったこと」について取り上げました。その中で、「文化祭」「体育祭」「部活動」といった仲間と団結して取り組んだ行事に関する思い出が印象に残っているという結果が得られました。(kanko ホームルーム Vol.4 参照)

近年、こういった行事・イベントのときに、オリジナルウェアを作る動きが全国各地で見られます。一体、どのくらいの人オリジナルウェアを作成したことがあり、また、作成の動機は何だったのでしょうか？2006年3月に学校を卒業したばかりの高校生を対象に調査を行いました。

調査概要

調査対象：全国の高校3年生400名

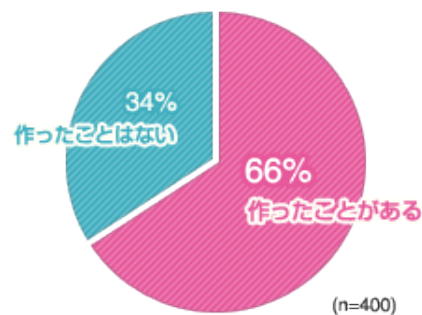
調査方法：インターネットリサーチ

実施時期：2006年3月



Q 高校生活でオリジナルウェアを作った経験は？

「作ったことがある」という回答が全体の66%、「作ったことはない」という回答は34%でした。

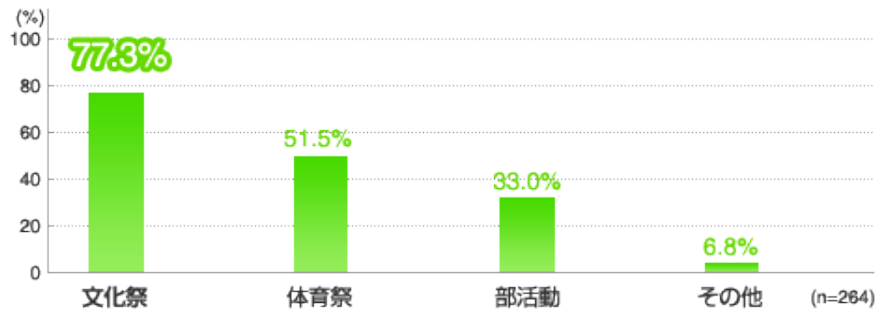


【図1】高校生活でオリジナルウェアを作った経験は？(単数回答)

Q オリジナルウェアを作成した行事・イベントは？

オリジナルウェアを作成した行事・イベントとして最も多かったのは「文化祭」で77.3%でした。次いで多かったのは「体育祭」で51.5%でした。

「文化祭」や「体育祭」といった行事・イベントではクラスが丸となり、目標に向かいます。このような行事・イベントでオリジナルウェアを作成するのは、団結力を高めたいという生徒たちの気持ちの表れと言えるでしょう。



【図2】オリジナルウェアを作成した行事・イベントは？(複数回答)

Q オリジナルウェア作成の動機

作成の動機は「一致団結するため」「連帯感・一体感を出すため」「雰囲気盛り上げるため」などの自発的な理由が多くあげられました。その反面、一部では「毎年恒例だから」「作ろうという意見が出たから」「なんとなく」といった受動的な意見も見られました。

- ・一致団結するため
- ・連帯感・一体感を出すため
- ・雰囲気を盛り上げるため
- ・皆が一つになるため
- ・みんなで同じものを着用、心を一つにするため
- ・クラスメイト全員の士気を高めるため
- ・毎年恒例だから
- ・学校の伝統
- ・どのクラスも作るから
- ・なんとなく
- ・思い出として残るから
- ・一段と盛り上がるため
- ・記念になるものが作りたかった
- ・チームワークの向上。一体感。
- ・個性を出すため
- ・ノリ
- ・クラスで作ろうという意見が出たから
- ・チーム分けのため
- ・学校祭のパレードの衣装

など…

【表1】オリジナルウェア作成の動機は？(複数回答)

🏠 まとめ

多くの生徒がオリジナルウェア作成の経験があり、仲間同士、服装を揃えることによって、連帯感が増し、雰囲気盛り上がると感じているようです。

オリジナルウェアはユニフォームの一種です。

ユニフォームは、視覚情報から仲間の判別を容易にし、他の共同体と混ざらない明確な共同体を確立することができます。そこから、連帯感や一体感は強くなり、雰囲気が盛り上がりま

す。そして、オリジナルウェアのように、自分たちで作成したユニフォームはより一層強い連帯感を生みます。強い絆で結ばれた仲間と過ごした時間こそが、学生時代の思い出として残っていくのではないのでしょうか。



毎月最終
火曜日
更新

kanko ホームルーム ～学生を読み解くデータ集～

kanko ホームルームは、学生を取り巻く環境や子どもたちの意識・ライフスタイルについて、多角的に調査・分析し、その結果をお届けしています。

ホームページでは、今回ご紹介した調査データ以外にも様々な情報を掲載しております。

<http://ozaki.jp/homeroom/>